



令和2年6月18日
No.88

社協だより



民生委員児童委員 メッセージ伝達



毎年、5月12日は「民生委員児童委員の日」です。そして、その日から1週間を民生委員児童委員活動強化週間として、全国一斉に様々な活動に取り組まれています。

民生委員児童委員制度は、大正6年の岡山県における済世顧問制度の創設から数えて、100年を超える歴史ある制度です。

民生委員児童委員の皆さん方は、いつの世にあっても常に人の持つ温かさと奉仕の光を地域に届け、それぞれの時代の中で福祉を切り開いて来られました。そして現在、生活困窮や社会的孤立など、複雑多様化する地域生活課題の解決に向け、地域で支え合い、助け合うコミュニティを大きく育ててゆく使命を持つ者として邁進されています。

5月14日には、楫野市長に「メッセージの伝達」を行いました。伝達したメッセージでは、「誰もが笑顔で、安全に、安心して暮らせる社会づくり」を目指して取り組まれる以下の重点目標を宣言されました。

- 一、地域のつながり、地域の力を高めるために活動します
- 一、さまざまな課題を抱える人びとを支えるために活動します
- 一、民生委員児童委員制度を守り、発展させていくために活動します

市立病院・教育委員会に青木正三様より マスクの寄贈がありました

今、世界中が思いもよらない新型コロナウイルスに苦しんでいます。

島根県内にも感染者が出て「3密」を避けることやマスク、手洗い、消毒の徹底が図られています。

先般、大阪中国領事館の孫領事から「青木さんの地域福祉活動に役立ててください」と5,000枚のマスクが送られてきました。思わず贈り物でした。孫領事は、私の20年間の関西日中交流懇談会の活動で出遭い、協力をいただいた領事です。

ありがたい大量のマスクの活用を大田市社会福祉協議会と相談し、大田市立病院の医療従事者等に3,000枚提供することにしました。医療現場はいくらマスクがあっても足りない状況です。市内小中学校の教職員に1,300枚、子どもへの感染防止のために必需品と思い提供しました。また、大田市で生活している中国人に600枚、友人でもある中国人の外国人地域サポートに配布をお願いしました。

長丁場のコロナ禍をお互いに気遣い合って乗り越えましょう。(青木正三)



点訳奉仕員養成講座を開催します



点訳奉仕員とは.....

本や広報誌などの紙に書かれている文字（墨字）を指で触れて読むことができる「点字」に訳す活動を行うボランティアです。

この講座は点字や点訳に関する学びを通じて、視覚障がいのある方への理解を深めるとともに点字に必要な知識や技術を習得することを目的として開催します。

「点字ってどういうもの?」「点訳に関心がある」「点字を勉強したい」という方、一緒に基礎から学びませんか?

<日程>12回 講座時間 14:00~16:00(いずれも土曜日)

9月	12日・26日	10月	10日・24日	11月	14日・21日・28日
令和3年1月	16日・30日	令和3年2月	13日・20日・27日		

場 所 大田市民会館 第3会議室 ほか

対象者 点字に関心があり、講座終了後は点訳サークルに参加し点訳活動ができる方で、ノートパソコンをお持ちの方

定 員 5名程度

費 用 1,890円（テキスト代及びボランティア保険料）

申込み 8月28日(金)までに大田市社会福祉協議会までお申込み下さい



【令和2・3年度の手話奉仕員養成講座を中止しました】

令和2年6月4日(木)より開講を予定しておりました、令和2・3年度手話奉仕員養成講座(2ヶ年の連続講座)はコロナウイルス感染拡大防止のため中止といたしました。

活動の自粛による
機能低下を防ぐために

3つの「ない」を防ぎましょう!

① 動かない → 動こう! ② 食べない → 食べよう!

- ★ 体操をしよう
- ★ 散歩をしよう
- ★ 炊や庭仕事をしよう

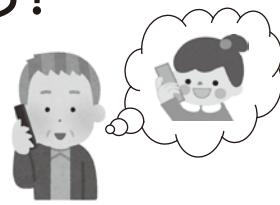


- ★ 3食をきちんと食べよう
- ★ たんぱく質をとろう
- ★ 体にいいものを選んで食べよう



③ 笑わない → 笑おう!

- ★ 誰かと話しかけよう
(電話で話す もOK!)
- ★ 好きな歌をうたおう
- ★ 手紙を書いてみよう



■ 大田市に於ける市民後見人の現状 ■

認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由で判断能力の不十分な方々は、不動産や預貯金などの財産を管理したり、身のまわりの世話をために介護などのサービスや施設への入所に関する契約を結んだり、遺産分割の協議をしたりする必要がある場合があります。自分でこれらのことをするのが難しい場合があります。また、自分に不利益な契約であってもよく判断ができずに契約を結んでしまい、悪徳商法の被害にあうおそれもあります。このような判断能力の不十分な方々の権利を守り、支援するのが成年後見制度です。

大田市社会福祉協議会では、大田市の委託事業として大田市成年後見支援センターを運営しており、平成23年度より開始いたしました「市民後見人養成講座」を継続実施しており令和元年度に受講された方から新たに14人の方が「大田市市民後見人材バンク」に登録されました。



また、家庭裁判所より市民後見人としての選任の審判は、6月1日現在既に24件の実績があり、これは県内はもとより全国的に見ても多い実績です。このことは大田市成年後見支援センターが、出雲成年後見センターや松江家庭裁判所並びに松江家庭裁判所出雲支部との情報交換を行うことで、困った時の相談事や報告書提出の事前審査等により市民後見人が安心して成年後見活動が行える体制を整えることが出来ているからと考えております。

今年度については既に3件の選任審判と審査待ち1件の状況で、新たにバンク登録された方に期待するとともに、市民後見人での適正事例の依頼があれば受任調整を行ってまいります。

国に於いては平成29年3月に「成年後見制度利用促進基本計画」を閣議決定されたこともあり、その利用が見込まれる方は市内でもますます増加すると考えられ、成年後見制度の利用を適正に進めながら市民後見人・親族後見人の相談や支援を行ってまいります。

成年後見制度の説明や相談は大田市社会福祉協議会「大田市成年後見支援センター」までお問い合わせください。

成年後見制度の出前講座(10人以上が目安)を行っています

自治会でのやすらぎサロンや各種団体での研修等に、大田市社会福祉協議会より職員が出向いて、「マンガで学ぶ成年後見制度」の冊子による制度の説明や大田市社会福祉協議会で作成した「私のあんしんノート」の書き方の説明をおこないます。

福祉でまちづくり

シリーズ

鳥井地区社会福祉協議会

鳥井町は夕焼けの美しい海岸に恵まれた環境の町です。近年は人口減少など高齢化の進行が一段と進んでいる状況にあり、令和2年4月1日現在、鳥井町の人口は1158人、世帯数501世帯、と人口減少が進み高齢化率は40.7%です。

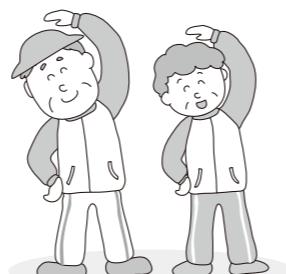
令和元年度地区社協の活動

◇鳥井地区社協直轄事業「やすらぎの会」には多くの高齢者が参加し、とじこもり防止、認知症予防などに努める一方、「0854-8体操」の実践による体力維持、講師を招き高齢者の生きがい作り等にも精力的に取り組み、令和元年度は11回380名の参加がありました。

◇やすらぎの会を通じて小学生との世代間交流にも6回取り組みました。銀山学習、鳥井町の歴史、七夕会、クリスマス会などは人気で、本事業は小学校側からも高く評価されています。小学校の参加を含めれば1回約60名程度の交流の場となっています。

◇鳥井町敬老会は約70名が出席し、演目数は7つと盛会に実施することができ長寿をお祝いいたしました。

◇初の試みとして高齢者の相談窓口を7月9日（毎月第2火曜日）に開設しました。初年度として4件の相談がありました。



◇まちづくりセンター、自治会連合会、民生児童委員協議会などの関係団体と連携し「地域の福祉力」を高め、そして「誰もが安全・安心に暮らせる鳥井町」を目指し活動をしています。

地区社協
の
支援事業

★福祉研修会
★助成活動

小学校への助成、民生児童委員協議会への助成、母子会、子ども会、ミニミニサロンへの助成、福祉委員活動への助成、鳥井文化祭への助成、保護観察活動への助成、新生児へ絵本贈呈、小学校新1年生への本贈呈

★情報誌「社協だよりカラー化」
★物故者への香典事業



主な活動を写真にて紹介

銀山カルタの様子

クリスマス会でのケーキづくり

七夕会

敬老会

健康体操実践

鳥井町の歴史を聴く

シニアクラブ 情報局

催し
お知らせ
募集

令和2年度

大田市シニアクラブ連合会事業計画

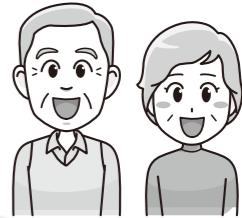
主な事業内容 (実施日は予定日です)

- 組織の充実・魅力ある活動づくり**
 - 活動支援及び若きリーダーの育成強化
 - 健康づくり、介護予防活動の推進
- 地域を豊かにする活動**
 - 支え合う仲間づくり事業(友愛活動)
 - 世代間体験交流と子育て支援事業(伝承活動・異世代交流)
 - 温泉津ブロック福祉大会(10月予定)
 - 仁摩ブロック福祉大会(11月予定)
 - 福祉展(3月6日・7日)
 - 広報・情報の収集発信(広報紙の発行)
- 健康づくり、介護予防事業**
 - グラウンドゴルフ大会(7月9日)
 - 仁摩ブロック健康スポーツ大会(7月予定)
 - ゲートボール大会(9月3日)
 - 大田ブロック健康スポーツ大会(10月8日)
 - 健康教室(指定14クラブ)・サークル活動(将棋教室)
 - 体力測定会(単位クラブで開催)
- 文化事業**
 - 活動推進研修会(9月14日)
 - 囲碁・将棋大会(10月29日)
 - 芸能大会(2月10日)

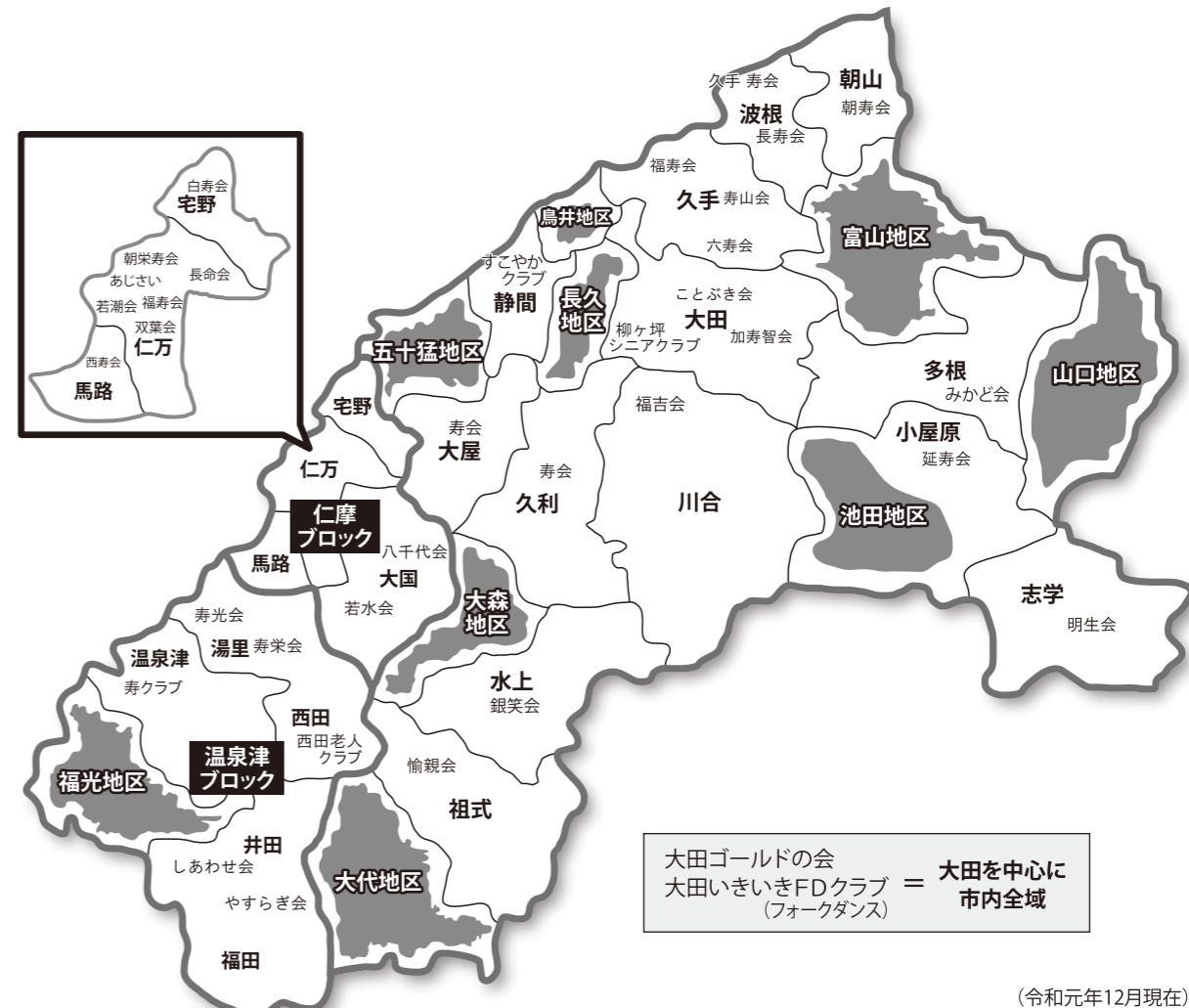
シニアクラブ連合会に加入しませんか?

色付きの各地区は、現在クラブが無いため新規クラブの立ち上げや復活クラブ、または現在活動中だがシニアクラブ未入会のクラブを募集いたしております。

詳しくはシニアクラブ連合会事務局まで。



シニアクラブ連合会市内分布図



(令和元年12月現在)

○香典返し寄付	大田 小原 直樹	水上 田平 博伸
	川合 池田 小原 直樹	大代 高村トミコ
	山口 富山 小原 直樹	温泉津 杉谷 宣喜
	高尾 加田 熱田	温泉津 杉谷 宣喜
	三嶋 加田 熱田	仁摩 荒瀬 行信
	柳浦ゆかり 伸吾 悠介	高橋 直樹
	細貝 宽子 渡利 薫	高橋 直樹
	松尾 岩山 加田 熱田	龍生 篠司 薫
	田中 武志 渡利 薫	仁摩 荒瀬 行信
	高尾 加田 熱田	高橋 直樹
	三嶋 加田 熱田	和成 龍生 篠司 薫
	柳浦ゆかり 伸吾 悠介 渡利 薫	仁摩 荒瀬 行信
	石倉 大原 藤井 大野	高橋 直樹
	道畑 岩山 加田 熱田	松村 亘
○一般寄付	中島 博子	
	塩谷 道畑 岩山 加田 熱田	
	高橋 道畑 岩山 加田 熱田	
	篠司 和成 龍生 篠司 薫	
	中島 博子	
○食品・学生服等の寄贈	水上 田平 博伸	
	大田市役所総務部危機管理課	
	浜田市 真如苑 和の会	
	公益社団法人 石見大田法人会	
推進室		
大田市役所産業振興部森づくり		

ご寄付ありがとうございました

大田市の地域福祉のために有効に活用させていただきます
(令和2年4月～令和2年5月受付分順不同 敬称略)

※社会福祉法人への寄付は、個人は所得税法または租税特別措置法寄附金控除、法人は法人税法上の損金算入が出来ます

以上、1,095,000円のご寄付をいただきました。また、古切手、ブルタブ、ペットボトルのキヤツプも多数いただきました。

他の方々にご協力いただきました。



新型コロナウイルスの影響により、私たちの生活は一変しました。それは私たち個人の生活様式だけではなく、地域における暮らしの状況と向き合いながらの生活が続いている状況と向かいながらの生活が続いているおいても同様です。今後も長期的にこうした状況と向かいながらの生活が続いていることが予想され、梅雨空のようにどんどんよりとした気持ちになってしまいますね。

しかしふと考へてみると、私たちの暮らしのものに不變といふことはなく、日々変化し続けており、それは地域（社会）もまた然りです。その時、その時代に暮らす人たちが大切にしたいもの、守りたいものをつむぎ、つないで今があります。こうした状況の中でも、どうつむぎ、つないでいくのか、改めて考え、ひとつづつでも行動に移していくらと思います。

（介）

関西大学法科大学院の市民法律相談

関西大学法科大学院の市民無料法律相談が、大田市民会館で開催されます。

この取り組みは、法科大学院学生の教育の一環として弁護士が少ない地域に弁護士と学生を派遣するものです。

相談については、次のとおりです。

日時

8月31日(月)

10:00～15:30(相談時間45分)

場所

大田市民会館 2階

◆予約方法：大田市社会福祉協議会（☎ 0854-82-0091）にお申込みください。

定員になり次第、締め切らせていただきます。

◆料 金：無 料

◆そ の 他：予約をされる際に相談内容について、事前に聴取をさせていただきます。

※なお新型コロナウイルス感染症の影響により中止となることがあります